

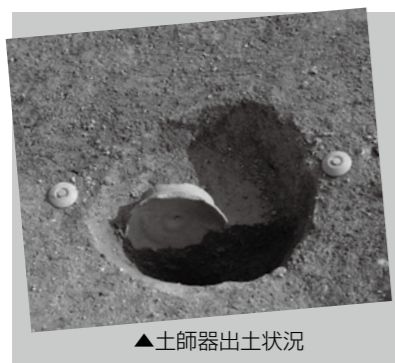
昔の福津が見えてくる

宮司井手ノ上遺跡出土の土師器

1月から3月にかけて宮地嶽神社第1駐車場入り口の西側で発掘調査をした宮司井手ノ上遺跡で、長径20センチ前後の小穴から底面の中央に直径5ミリ程の穴が開けられた土師器の椀が出土しました。この椀は、10世紀～11世紀頃の平安時代のもので、

この小穴の付近では他にも小穴から土師器の椀が出土しています。周辺は掘立柱の建物と考えられる柱穴が多数あります。柱の並びが確認できておらず建物の規模や形は分かりませんが、土師器が出土した小穴は、建物に伴うものと考えます。

掘立柱建物の柱穴や、付近の小穴から土師器の皿などが出土する例は一定数知られており、建物を建てたり、解体したりする際の地鎮祭祀と考えられています。平安時代の宮司井手ノ上遺跡ではどのような



▲土師器出土状況

願いを込めて、祭祀が行われていたのでしょうか。椀が出土した小穴の南側で見つかった平安時代の製鉄炉と、何らかの関係があるのかもしれませんが。

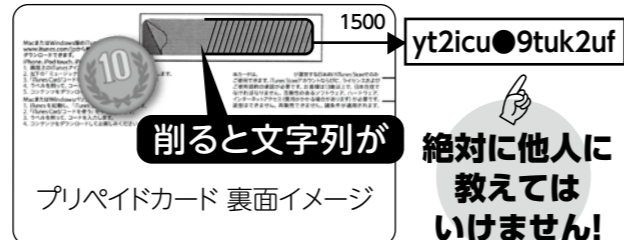
問い合わせ 福津市教育総務課(津屋崎庁舎) ☎52・4968

プリペイドカード詐欺に注意!

プリペイドカード(以下「プリカ」)詐欺は、アダルトサイトの不当な請求や架空請求に用いられたり、オレオレ詐欺などの支払手段にされたりしています。主な犯行の手口は、コンビニエンスストア等でプリカの購入を指示し、プリカに記載されたカードを利用するための番号等を電話やメール、FAXなどで聞き出します。

【アドバイス】

身に覚えのない請求には絶対に応じてはいけません。業者から言われるままにプリカを購入したり、そのプリカの番号を伝えたりしないようにしましょう。もし番号を伝えてトラブルになったら、すぐにプリカの発行会社や消費生活相談窓口にご相談ください。



絶対に他人に教えるは いけません!
● 問い合わせ ●
※毎週月曜・水曜・金曜(9:00~16:00)は市役所福間庁舎で消費生活相談員が相談を受け付けています。
※福岡県消費生活センター(☎092・632・0999)でも随時相談を受け付けています。気軽に御相談ください。
福津市生活安全課(福間庁舎) ☎43・8106

めざそう 男女がともに歩むまち



▲講師の小崎さん自身も、3人の男の子を育てる現役パパです

福津パパウィークにお越しください!

11月14日(土)~18日(水)の期間に、イオンモール福津のイオンホールにおいて、「福津パパウィーク」を開催します。

サミットの前半は、基調講演です。講師は、大阪教育大学教育学部準教授で、NHKの「すくすく子育て」にも出演されている小崎恭弘さんです。男女がともに育児に積極的に関わるまちを目指す福津市に熱いエールを送っていただきます。

期間中は、子どもが撮影したパパ、ママ、おじいちゃん、おばあちゃんの笑顔を募集した「福津deスマイルフォトコンテスト」作品の展示やこれまでの「パパスクール・ふくつ」の活動を紹介するパネル展示などを行います。また、15日(日)午後1時から、「福津パパサミット」を開催します。

後半は、講師の小崎さんがファシリテーターとなり、世代や性別を超えて、福津市が目指す「育児」について語り合う場をつくりまします。育児の難しさ、パートナーとの関係、男性の育児に未だ

理解が進まない社会など、育児に関わる男性には、喜びと同時に、数々の困難が待ち受けています。そんな困難にくじけず立ち向かう「不屈(ふく)福津」のパパを目指して、現役パパだけでなく、パートナーの出産を控えた「プレパパ」や孫を育てているおじいちゃん「育ジイ」たちが、8月以降、講座やワークショップに取り組んできました。

そんな男性たちが一同に集まり、「福津市の育児」をテーマに語り合います。「福津パパサミット」は、一般に公開して行いますので、育児に興味がある人は、老若男女問わず、誰でも参加できます。参加費は無料です。子ども連れでの参加も可能です。福津市が、真に子どもを生き、育てやすいまちとなるために、今、ともに考え、語り合います。

家族、友人のほか、地域でお誘い合わせの上、奮って参加ください。
この事業の特設ホームページを開設していますので、ぜひ一度御覧ください。
URL <http://fj.jp/fukutsu/>

今月のイチオシ

図書館では1か月に2回、半月ごとに一押しの本を集め、特集コーナーを作っています。

特集テーマ **もっと知りたい! 「防災」**

さまざまな災害の防災についての資料を集めています。この機会にぜひ御覧ください。

期間 9月30日(水)まで

DVD

「遺体〜明日への十日間」 石井光太原作 西田敏行出演

東日本大震災。あの日、みぞうの災害に直面しながらも、困難な状況や悲しみに向き合う人々の姿を描いた人間ドラマ。

「くらぐらどん!」子どものための防災・防犯シリーズ自然災害編 ①地震と津波」 国崎信江監修

「その時」いったい何が起るのか、災害についての知識を得ることが安全教育の第一歩。

小学生向け

「地震のはなしを聞きに行く」 須藤文音(文) 下河原幸恵(絵) 偕成社

どうして地震は起きるの? 地震の歴史は? 防災・減災ってなに? 東日本大震災の津波で父を失った著者が3人の専門家を訪ねます。

「72時間生きぬくための101の方法」 夏緑著 童心社

一人で災害に遭っても、72時間生き延びれば助かる。子どもたちが自分の命を自分の力で守れるよう、防災の知識を分かりやすく教えます。

中学・高校生向け

「ATOKATA」 篠山紀信 日経BPP社

「生きることはなんと不条理なことであるか思い知らされた」。報道写真とは一線を画し、著者が全身全霊向き合った東日本大震災の写真集。

「OLIVE(オリブ)」

「OLIVE」は東日本大震災から40時間後に開設された生きるための知恵を集めたミニプロジェクト。日常生活でも役立つ内容です。

一般書

「台所防災術」 坂本廣子・坂本佳奈著 農山漁村文化協会

ふだんの暮らしが自然と備えになっている。それが「頑張らない防災」。阪神・淡路大震災で被災した料理研究家が台所目線でまとめる。

「自然災害サバイバルBOOK」 樫出版社

地震や津波など自然災害で生き残るための知識と選択を、平常時の準備や災害発生時の対応、発生後の処置と行動など項目別に紹介する。

蔵書案内

図書館には、新しい本やDVDなどがたくさん入っています。御利用ください。

問い合わせ 福津市立図書館 ☎42・8000

夢と創造の交差点のBook Cd・DVD BLU-RAY